活動報告書　2022年度　2022/6 ～ 2023/5

設立年月日　平成２５年７月３１日

会員数　正会員（議決権あり）　１１６名

その他の会員（議決権無）　２名

（２０２３年５月３１日現在）

2022年度から１歩ずつ

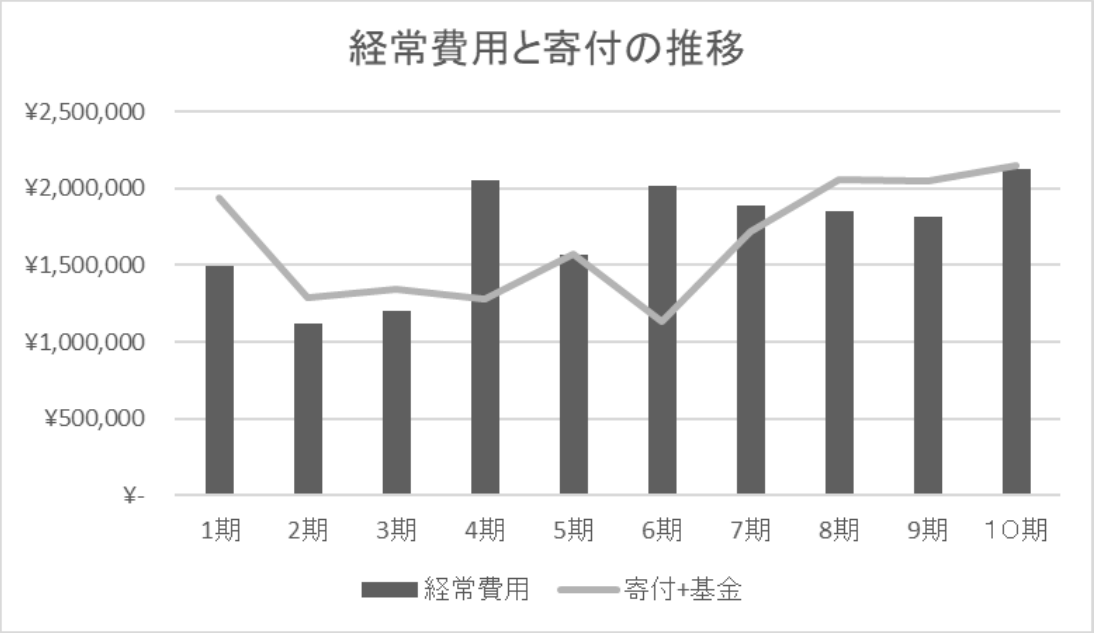
2022年6月、締め切り間際に神戸市の補助金申請をしてスタートした１年。
事務所にネット環境を整えて作業をしやすくしよう、
誰でも活動に参加できる体制にして後継者を育てることも必要・・と考えながら、
直営事業のTNRと譲渡会と啓発と・・継続している活動に取り組みました。

コロナで外出の機会が減り、人はネットでたくさんの情報を得て、動物愛護に関心があった方は調べて、自分にできることを考えて行動することが増えたのではないでしょうか。

余っているエサを寄付して支援してくださったり、街の中の気になる野良猫のTNRを考えてくださったりと、神戸猫ネットに問い合わせが増えました。
外で暮らす猫への関心、自分にできることは何か考えること、その思いがNPOの活動を支えていきます。

会員・一般市民と話せる機会を作り、共感者を増やせたらいいなと思います。

古いパソコンを買い替えて、会計の新しいソフトも導入しました。
いつもの顔ぶれ、理事だけが動くのではなく、新しい会員も一緒に参加して、
意見を言えるような組織をめざしています。



第10期　活動報告の一覧表
2022/6-2023/5

	譲渡会	ボランティア オリエンテーション 事務所にて	会議（理事会） ズームセミナー	啓発活動	交流会 事務所にて	協議会関係 事業部会 定例会議	TNR
6 月	19日 猫の屋おでん	6月19日 参加者4名	6月23日	6/22神戸情報大学院 学生のアプリ開発 事務所にて応対	2022/6/12	定例会議6/1 事業部会6/28	直営TNR東灘区
7 月	17日 第57回譲渡会		7月28日 監事監査7/7	7/20つなぐ会　3名 三宮		事業部会7/26	直営TNR北区 中央区
8 月		8月28日 参加者4名	総会8/14　神戸 市立総合福祉センター 8月25日	まちの文化祭説明会 に参加（坂田8/30） （まち文）8/28打合せ	総会終了後	事業部会8/23	直営TNR兵庫区
9 月	18日 第58回譲渡会	9月4日 3名	9月22日	9/19つなぐ会 事務所にて応対 まちの文化祭説明会 に参加（坂田9/21）		事業部会9/27	直営TNR北区
10 月	フェリシモ本社ホール 下見 16日 猫の屋おでん	10月30日 1名	10月27日	10/14蓮さんのアプリ 開発に助言 事務所にて応対 （まち文）10/30準備	2022/10/9 10/20会員に 猫活資料郵送	共生センター譲渡会 運営協力 事業部会10/25	
11 月	13日 第59回譲渡会 （フェリシモ本社ホール で開催）	パソコン購入 置き型wifi設置	11月23日	まちの文化祭 11/26荷物を運ぶ 11/27当日		定例会議11/8 事業部会11/22	直営TNR長田区 東灘区 プロジェクト兵庫区
12 月	18日 猫の屋おでん	12月3日 2名	12月22日 14日*おはなしカフェ 21日*おはなしカフェ	7日管理センター見学 蓮さんのアプリ試用に 意見・助言 事務所にて応対	2022/12/11	事業部会12/20	直営TNR長田区
1 月	15日 第60回譲渡会		1月26日			事業部会1/24	直営TNR北区 長田区
2 月		2/19・2名 2/26・2名	2月23日	トヨタと地域猫活動 事務所にて応対	2023/2/12 2/20会員に 会報郵送	事業部会2/21 25、26ネコのバス 三木市動物衛生 ヒアリングに参加	直営TNR北区
3 月	19日 第61回譲渡会		3月23日 *実践セミナー			定例会議3/20 事業部会3/28	会員プロジェクト （垂水区） 直営TNR長田区 他
4 月	16日 猫の屋おでん	4/30・1名	4月27日	もふあつめ展4/26-5/8	2023/4/9	事業部会 29日ネコのバス協力 三宮イベント協力	直営TNR北区 長田区
5 月	21日 第62回譲渡会		5月25日			4/27-5/2 事業部会5/30	直営TNR西区 長田区、兵庫区

*は、事務所のパソコンでzoom参加

事業活動の概要

動物愛護の普及・啓発事業

◆まちの文化祭2022 ふたば学舎（長田区）11月27日（日）

３回目の参加が決定。夏の打合せから始まり、猫モチーフの手作り品を作って協力くださる方がいて、啓発パネル写真の準備と値付け作業。前日に搬入してパネルを吊下げ、アクセサリー等手作り品を見やすく並べて、当日は文化祭のお店屋さんを楽しみながら、来場者のお話も聞き、野良猫に関するお困りごとにアドバイスすることもありました。

◆動物管理センター見学　１２月７日（水）

毎年訪問して施設内の見学と同時に、どうしたら殺処分が減るのか、意見交換をすることも目的のひとつです。 参加者は７名。会報１３号に掲載しましたが、TNRの効果もあり、子猫の持ち込みが減ってきました。話合いを重ねた結果、猫エイズ擬陽性の子猫の陰転について見守っていただけることになりました。

◆「もふあつめ展」大丸須磨イベント　2023年4月26日～５月８日

飛び猫合同会社・五十嵐健太氏の企画に写真展示（幸せになった保護猫）で参加。

譲渡会のチラシ、団体リーフレットを置かせていただき、手に取って見て持ち帰ってくれる方がいるのでありがたいです。写真データを送ると五十嵐氏が印刷してくださるので、前日に展示と最終日の片づけを会員が行いました。

◆協議会主催のイベントに協力

こうべ動物共生センター譲渡会　2022年10月10日
　　運営に協力　　会員、ボランティア合わせて１３名参加

ネコのバス譲渡会　３者面談のコーディネーターを協力
　　ＩＫＥＡ神戸　2023年２月25，26日
　　名谷駅前広場　　４月29日

猫猫猫いっぱい　三宮さんちかホール 2023年４月27日～５月２日
　　搬入・展示、開催期間中の説明係、搬出で協力

♣学生の発案や企業の企画によるアプリ開発に協力

大学院学生のアプリ開発に意見と助言を３回、事務所で対応しました。

企業のプロジェクトでＴＮＲ・地域猫活動の促進、支援についての開発で、ヒアリング、打合せを数回行って協力しました。会報１４号に写真掲載。

♣神戸市市会議員団の勉強会に出席　７月２０日

神戸市が作った条例、協議会のこと等の理解を深めていただき、こうべ動物共生センターを生かして１匹でも多くの猫が譲渡されるようにして欲しいとお願い。その後９月１８日　事務所でも話し合いました。

保護された猫の新たな飼い主探しに関する事業

◆猫の譲渡会

　捨てられた猫、飼い主のいない猫が産んだ子猫など、保護された猫の里親募集のために譲渡会を６回 開催しました。

会場は、株式会社フェリシモ様から、エスパスフェリシモホール（ 須磨区）とステージフェリシモ（中央区、フェリシモ本社）をご提供いただき、共催。
コロナ感染拡大防止対策も状況に応じて変えつつ運営しました。

	来場者数	参加猫の数	正式譲渡
第57回 2022/7/17	82	52	14
第58回 2022/9/18	83	40	17
第59回 2022/11/13	57	45	19
第60回 2023/1/15	70	38	9
第61回 2023/3/19	111	30	17
第62回 2023/5/21	70	33	11
合計	473	238	87

第１回（2012年９月23日）から第６２回までの累計は、

来場者 6,381名、　参加猫 2,383匹、　正式譲渡 ７１３匹(2023/7/26現在)

この譲渡会は、毎回２５～３０人ほどのスタッフで運営しています。
連絡くださった初めてのボランティア希望者に、オリエンテーションを受けてもらい、神戸猫ネットの活動を知っていただく機会としています。

灘区の猫カフェ 猫の屋おでんのギャラリーで譲渡会

おでんくん ⇒

６/19、10/16、12/18、４/16 の４回開催して、合計１５匹が正式譲渡になりました。
会場はあまり広くないため30分間隔で予約制とし、予約の管理は猫カフェさんが引き受けてくださいます。　丁寧に対応できるのが良いところだと思います。

◆ WEBで譲渡会　（ 会員の里親募集保護猫を掲載 ）

2020年春から始まり譲渡会の無い月に活用される「ＨＰとブログで譲渡会」は、実際の譲渡会と同じながれで、事前確認シートの各項目に回答をいただいてから、お見合い、トライアルを経て、正式譲渡になります。担当者が決まらず、しばらく新規の掲載ができませんでした。 今年度は再開。

ＴＮＲ（捕獲・不妊手術・元に戻す）事業

これ以上 野良猫を増やさないため、猫の繁殖制限の活動をすることで、ＴＮＲの重要性を啓発しながら推進しました。

ＴＮＲ依頼・サポート 会員のＴＮＲ活動 プロジェクト 捕獲器の貸出し　合計台数	４９４　匹 ４５台	協議会から依頼の 直営事業を含む
＊猫活応援制度（会員申請）	１４名	支援額計 432,200円
会員が保護した猫	１０３匹	

＊猫活応援制度とは、

みなさまからのご寄付とフェリシモ基金を利用して、保護等の活動している会員を支援すること。一人当たりの保護猫支援の頭数制限は枠を広げました。

① ＴＮＲ手術費用　オス6600円/１匹、メス11000円/1匹　申請合計・・１５匹
② ノミダニ駆除・ワクチン接種　各1100円 /1匹　申請合計・・２３匹
③ 保護猫の初期費用一部として　5000円/1匹　申請合計・・７０匹

かかった費用全額支援ではなく、費用の一部ですが負担軽減になればという応援です。自ら積極的に活動している会員に予算の範囲内で支援。諸費用値上がりもあり、ワクチン代は見直しました。 領収書原本提出など条件があります。

◆2022年度は、人と猫との共生推進協議会の直営事業のTNR手術時に

当団体が費用を負担して、**１２３匹**の野良猫にワクチン接種を施しました。

また、会員プロジェクトTNRで活動体験の機会を作りました。
場所、活動時間帯の関係で多くの参加は望めませんでしたが、実際に体験してもらうことでＴＮＲ活動への理解を深めることができます。

◆神戸猫ネット預かりの猫

会報１4号で紹介した幸せになった猫は、主のいなくなった住居からのレスキュー。2020年の保護から時間はかかったけれど里親さんが見つかりました。ＴＮＲ時以外でも、保護せざるを得ない場合があり、会員 ほかで、一時預かりさんを募集することで対応しています。

協議会の直営事業とは・・
協議会に寄せられた情報をもとに現地調査をしたうえで、速やかな繁殖制限が必要と判断された場合に行われる事業です。
神戸猫ネットは、現地調査やＴＮＲ作業に協力しています。
その地域で自ら申請するエサやりさんが分からず、エサ場を特定するための具体的な情報収集から関わって、捕獲場所の選定などスケジュールを考えます。
野良猫の実態把握がしにくいので捕獲が難航し、全頭ＴＮＲができにくいという問題点があります。